

(共同リリース)

2019 年 3 月 20 日
日本航空株式会社
一般社団法人 ata Alliance

『車いすで雪あそび in 旭川』ツアーを共同企画

～お身体の不自由なお子さまとご家族を対象としたツアーを催行します～

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:赤坂裕二、以下、「JAL」)、一般社団法人 ata Alliance(本社:長野県上水内郡、代表:中岡亜希、以下、「ata Alliance」)の2社は、横浜市総合リハビリテーションセンターに通われているお身体の不自由なお子さまとご家族を対象に、北海道旭川の大自然を楽しんでいただけるツアープログラムを企画します。

JAL グループは、SDGs をはじめとする社会の課題解決に貢献するため、誰もが旅、スポーツ、文化を楽しむことができる社会の実現を目指し、すべてのお客さまに安心してご旅行いただくための環境整備に取り組んでいます。また、ata Alliance は、バリアフリーが整わない自然環境下において、障がいがある方一人一人の状態に適応させ、そのご家族や仲間と共に楽しむスポーツやアクティビティの提供を推進しています。昨年度、両社の持つアセット・ノウハウを活用し、日本初の試みとして、「車いすで雪あそび」ツアー(*1)を企画・実施し約 20 名の方にご参加いただきました。

(*1) プレスリリース「JAL × クラブツーリズム × ata Alliance『車いすで、雪あそび。』ツアーを共同企画」

(2017 年 9 月 8 日) <http://press.jal.co.jp/ja/release/201709/004410.html>



昨年度のツアーはたいへんご好評いただき反響も大きかった一方、お子さまを持つご家族連れも参加しやすい企画を作ってほしいという声を多数頂戴しました。そこで、「お身体の不自由なお子さまに、ご家族と一緒に雪の北海道を存分に楽しんでいただきたい」との思いから、今年度は ata Alliance の提供するデュアルスキー・スノーカートといった着座式のスキーアクティビティ体験に加えて、旭山動物園観光を組み込むなど、お子さまにより楽しんでいただけるプログラムとします。

また、現地滞在中は、特定非営利活動法人 カムイ大雪バリアフリーツアーセンターに全面的にサポートいただくと共に、旅のリハビリプログラムとして「旅リハ®」を推進している社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団の協力を得て、旅行参加に対するご家族の不安を解消することを目的としたツアー相談会を事前に開催するなど、安全・安心な旅の提供に向け趣向を凝らしました。

JAL と ata Alliance は、今後も障がいのあるお子さまとご家族が旅に出ることを応援し、日常生活では味わえない新鮮な体験を自然環境下でしていただく機会を創出することで、「旅は素晴らしい」と感じていただけるようさまざまな取り組みを進めてまいります。

【プログラム概要】 旭川 3 日間 家族みんなで行こう！車いすで雪あそびツアー
(※販売は終了しています)

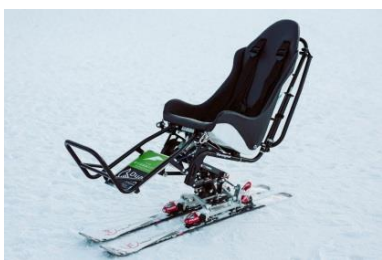
1. 旅 程

日 程： 2019 年 3 月 23 日(土)～25 日(月)の 3 日間

宿泊先： 星野リゾート OMO7 旭川

内 容： 2 日目のカムイスキーリンクスでは、デュアルスキーやスノーカートをはじめとした多様な雪遊びをご体験いただけます。また、3 日目には旭山動物園への観光も実施します。その他、安心してご参加いただくために、リハビリテーションセンターのスタッフ(理学療法士・スポーツ指導員)が同行し参加者のケアを行う共に、カムイ大雪バリアフリーツアーセンターのご協力のもと、滞在中の移動やバリアフリーアクティビティ体験に関してサポートいただきます。

<デュアルスキー>



立位が取れないなど、重度な障害を持つ方が、家族や友人達と一緒にスキーを楽しむために開発された着座式スキー。操縦はライセンスを取得したパイロットが行うため安心です。

<スノーカート>



自分の手で操作してスキーを楽しむことを目的に開発された着座式スキー。バランスをとることが難しい方、腕の力や握力の弱い方でも転倒のリスクが少なくお楽しみいただけます。

2. 協 力

社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団

特定非営利活動法人 カムイ大雪バリアフリーツアーセンター

国立大学法人 信州大学 U.S.I. Research

【旅行企画・実施】

株式会社ジャルパック

観光庁長官登録旅行業第 705 号・旅行業公正取引協議会会員・JATA 正会員

以 上